

令和 7年度予算見積調書

課室名：保健体育課
担当名：学校体育担当
内線：6929

(単位：千円)

番号	事業名				会計	款	項	目	説明事業		
P57	部活動指導充実支援事業				一般会計	教育費	保健体育費	体育振興費	学校体育振興費		
事業期間	昭和24年度～	根拠法令	スポーツ基本法 埼玉県スポーツ振興のまちづくり条例				針路 分野施策	05 0502	未来を創る子供たちの育成 豊かな心と健やかな体の育成	SDGsゴール SDGsターゲット	4 4-1, 4-7
1 事業概要 運動部活動における専門的指導者不在等に対応するため、地域の専門的指導力を備えた指導者を活用し、運動部活動の充実を図る。 また、中学校の部活動について、少子化の中でも、将来にわたり子供たちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保する。加えて、地域の持続可能で多様なスポーツ環境を一体的に整備し、多様な体験機会を確保する。 ア 県立学校運動部活動サポート事業 10,106千円 イ 地域部活動推進事業 54,924千円					5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県立学校運動部活動サポート事業 運動部活動外部指導者の配置 10,106千円 イ 地域部活動推進事業 中学校部活動の地域移行 54,924千円 (2) 事業計画 ア 県立学校運動部活動サポート事業 専門的な指導ができる外部指導者を配置する。 イ 地域部活動推進事業 中学校における休日の部活動を地域に移行させるため、実証事業を実施する市町村等に対して普及・啓発や委託を行う。 (3) 事業効果 ア 専門的な指導者のいない部活動に外部指導者の配置を行うことで、魅力ある部活動の増加や部活動の活性化により、部活動の競技力向上に繋がる。 イ 少子化の中でも、将来にわたり子供たちがスポーツに継続して親しむことができる機会を確保する。 【活動指標(アウトプット)】ア 外部指導者の配置数 110名 イ 実証事業参加市町村数 34市町、県立中学校1校 【成果指標(アウトカム)】ア 外部指導者の指導中の事故0件、関東・全国大会出場数28大会 イ 運動部実証事業に参加する市町村数 34市町、県立中学校1校 (4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 職員による普及活動						
2 事業主体及び負担区分 ア (県10/10) イ (国10/10・県0)											
3 地方財政措置の状況 なし											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.9人＝8,550千円											

予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との 対比
		諸 収 入						
決定額	65,030	54,924					10,106	△1,326
前年額	66,356	55,050					11,306	

事業内訳書

事業名	部活動指導充実支援事業		
単位事業名	県立学校運動部活動サポート事業	予算額	10,106千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	10,106	△1,200	
合計	10,106	△1,200	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	9,900	△1,200	外部指導者謝金 110人
役務費	206	0	外部指導者保険料 110人
合計	10,106	△1,200	

単位事業名	地域部活動推進事業	予算額	54,924千円
-------	-----------	-----	----------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
諸収入・雑入	54,924	△126	部活動地域移行事業負担金

単位事業名	地域部活動推進事業	予算額	54,924千円
-------	-----------	-----	----------

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	54,924	△126	

○歳出 (単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	742	△188	コーディネーター配置 1名分、協議会等謝金 3回分
旅費	182	82	市町村打合せ関連旅費 62市町村分
需用費	690	190	情報発信イベント消耗品、広報資料作成費
役務費	530	0	広報資料作成費
委託料	52,500	0	実証事業委託
使用料及び賃借料	280	△210	情報発信イベント会場使用料 1回分
合計	54,924	△126	